

「自分らしさ」表現しよう

第7回しまね小中学生新聞コンクール新聞

第4号
11月30日まで
作品募集!

記事や写真 工夫し配置

レイアウトをしよう

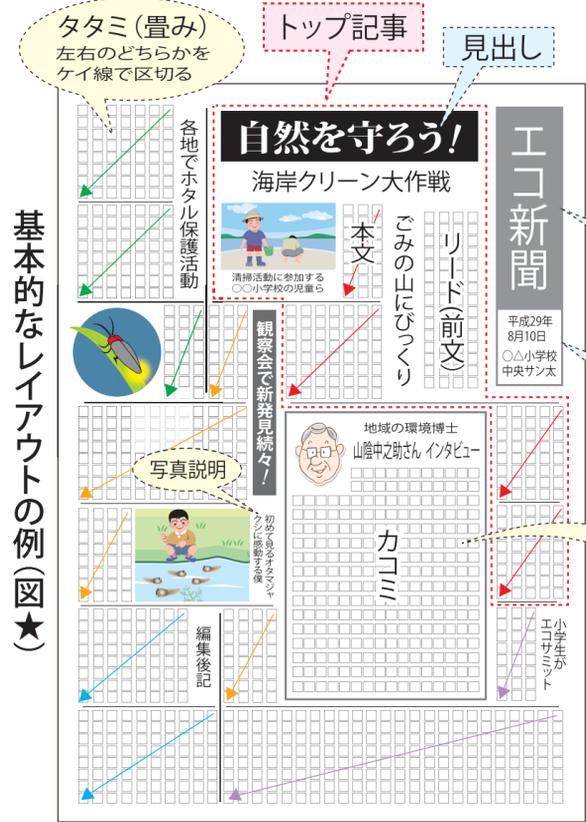
取材が済み、記事も書いて、写真やイラストなど、新聞の材料が準備できたら、いよいよ最終段階「レイアウト」(割り付け)をします。新聞を手にとった人が「読んでみたいな」と思われるような魅力的な紙面に仕上げましょう。完成までもう一息です。

☆記事に「見出し」をつける
どの新聞記事にも、タイトルのようなものがついていますが、「見出し」といって、記事の内容を短い文字で、10文字前後、でまとめたものです。「見出し」を見れば、その記事がどんな内容なのか分かるようにつけられています。記事の中で最も大事なポイントを見出しに取ります。

☆材料を配置
新聞のレイアウトは「ゾグゾグ」(ゾグゾグ)に似ています。ゾグゾグ(新聞のタイトル)という記事は、線や囲みで区切ったり、写真やイラストを配置して、「タタミ」(図★参照)という技もあります。見出しに色や模様をつけたり、イラストや写真を載せたり、中央新聞は上段を2段に分けてレイアウトをしています。山陰中央新聞は上段を1段に分けてレイアウトをしています。皆さんも工夫して、紙面に鉛筆で線を引いて段に分け、その段を目安に記事や写真を配置してみてください。基本的なレイアウト例(図★)では、7段に分けています。

☆新しい新聞って？
いい新聞は、読んで分かるりやすい記事、記事の要点を押さえた見出し、見出しのある写真やイラスト、適量の記事、写真やイラスト、スカスカに注意！▽読む人を困らせない読みやすいレイアウトがそろっています。でも、大切なのはレベルの高さだけでなく、作った人の「伝えたい」という気持ち。紙面から感じられるかどうかです。

1枚の新聞が完成するまでには、人に話を聞いたり、文章を書いたり、バランスや色を工夫してレイアウトをしたり、たくさんのお手伝いがあります。皆さんの作業もあわせて、苦手を乗り越えて、自分らしい新聞が完成したら、あなたはもう立派な「記者」です。



「世代間交流新聞」

中学3年生の部
水谷 文さん
(出雲市立第三中学校)

世代間交流の大切さを取り上げた新聞。読んで人に地域との関わりを考えてほしいと願って作った。

審査員の言葉
イラストがうまい。漫画も内容がよくてよく分かる。グラフの使い方もよい。
・読み応えがある。編集後記もしっかり自分の意見があつて素晴らしい。

「京都ご縁新聞」

中学2年生の部
山下 桃佳さん
(出雲市立第三中学校)

京都への修学旅行のことを、折り紙を使うなど、構成や配色を工夫して伝えた作品。

審査員の言葉
中央の文字にインパクトがある。字がきれいでレイアウトも美しい。
・下準備、研修本番で得た情報を整理し、楽しく詳しくまとめています。

「風土記の丘NEWS」

中学1年生の部
川井 柚希さん
(松江市立第四中学校)

ふるさと学習で調べたことを、何週間もかけてまとめた力作。

審査員の言葉
題字、見出しのインパクトが素晴らしい。イラスト、漫画がよい。
・新聞を作ることを意識して学習に行き、見慣れた場所を再発見したことが伝わります。

第7回しまね小中学生新聞コンクール 各部門の最優秀作品

山陰中央新報社
マスコミ・エディター
サンちゃん

第7回しまね小中学生新聞コンクール 作品募集中!

主催 山陰中央新報社

「記者」の目で見てみよう!

応募資格
島根県内の小学生と中学生

応募規定
●テーマは自由
●規定の応募用紙を使用
用紙はタテに使い、枠の中に収めてください。文字は手書きに限り(手書きが困難など、特別な理由がある人はパソコンでの編集も可)
●個人で作成し、1人2作品まで応募できます。グループでの制作、応募は不可

審査と表彰
●審査 学校の先生や新聞記者が審査し、来年1月の山陰中央新報紙上で発表します
●学年ごとに最優秀賞(1点)、優秀賞(1点)、優良賞(1点)、入選(17点)、佳作(30点)の計50点を表彰します
●優秀な成績を収めた学校や熱心に取り組んだ学校(小学校5校、中学校5校)に「学校賞」を贈ります
●参加者全員に参加賞を贈ります

作品の返却
希望校はお申し付けください

応募方法
●児童、生徒のみならず、11月30日(金)までに学校の先生に提出
●学校から新聞社への応募方法
①児童、生徒の作品を学年ごとにまとめる
②山陰中央新報社「しまね小中学生新聞コンクール」のホームページから各学年用の「エントリーシート」をダウンロードし、応募者名、通し番号など必要事項を記入する
③学年ごとに作品をまとめ、プリントアウトしたエントリーシートを同封し、郵送、宅配便、持ち込みなどの方で新聞社へお送り下さい。エントリーシートはメールでもお送り下さい。締め切りは12月7日(金)です

問い合わせ・作品の送り先
●住所/〒690-8668 松江市殿町383
山陰中央新報社「しまね小中学生新聞コンクール」事務局
●電話/0852(32)3414※平日9:30~17:30
●ファクス/0852(32)3550
●メールアドレス/shochu@sanin-chuo.co.jp

●応募作品の著作権は山陰中央新報社に属し、山陰中央新報紙やホームページに掲載し、優秀作品は県内で開催する作品展で展示します
●いただいた個人情報はコンクール運営にのみ使用し、第三者への提供はしません

応募締め切り
児童・生徒さんの学校への提出締め切り
平成30年11月30日(金)
学校から新聞社への提出締め切り
平成30年12月7日(金)
※学校ごとに提出してください

山陰中央新報社のホームページでも、詳しい情報や過去の優秀作品を見ることができます。